

## 脇野田駅が移設・開業しました!

北陸新幹線上越妙高駅の開業に合わせ、移設工事を進めていた脇野田駅の移設工事が完了し、10月19日(日)の始発電車から営業が開始されました。

これに合わせて、「脇野田駅移設開業記念式典」が行われたほか、上越妙高駅の自由通路「脇野田通り」や西口「光のテラス」、東口「もてなしドーム」など一部の施設が、供用開始されました。

また、当日は、脇野田駅の移設開業を記念して新しい脇野田駅及び上越妙高駅周辺で「上越妙高駅鉄道まつり」が開催され、多くの来場者で賑わいました。

### 【移設工事の概要】

- 信越本線 移設区間 約1.8km
- 脇野田駅 旧・脇野田駅から西へ約120m  
北陸新幹線上越妙高駅の隣に移設
- 移設事業費 約40億円



▲脇野田駅



▲光のテラス



▲自由通路



▲脇野田駅移設開業記念式典



## トキまつサポーターズクラブ会員募集中!

えちごトキめき鉄道(株)では、「トキまつサポーターズクラブ」を設立し、クラブに協力いただけるサポーターを募集しています。会員特典として、1日フリー切符、協賛店でのサービスなどをご用意しております。多くの皆さまからのご入会をお待ちしております。

詳しくは、えちごトキめき鉄道(株) ホームページ <http://www.echigo-tokimeki.co.jp>まで。

会費	3年プラン	5年プラン	
一般会員(中学生以上)	2,500円	4,000円	※こども会員のご入会は、保護者の入会(一般会員)が条件になります。
こども会員(小学生以下)	1,300円	2,000円	

### お問い合わせ・お申し込み先

〒942-0004 新潟県上越市西本町3丁目8-12

えちごトキめき鉄道(株) 総務企画部 サポーターズクラブ担当

Tel:025-546-5520 Fax:025-543-8020

## 駅周辺でのイベント・観光情報 ぜひ鉄道でお出かけください!!

### 日本海糸魚川荒波あんこう祭り

迫力満点のあんこうのつるし切り、あんこう汁の販売、海鮮網焼き、地元の特産品の販売などが、3会場で行われます。

○糸魚川本町通り特設会場(糸魚川駅から徒歩3分)

11月25日(日)10:00~14:00

料 あんこう汁500円(1,200杯限定)ほか

○親不知ピアパーク(親不知駅から徒歩15分)

11月21日(日)10:00~14:00

料 あんこう汁500円(500杯限定)ほか

○マリンドリーム能生(能生駅からタクシーで5分)

11月28日(日)10:00~14:00

料 あんこう汁500円(1,000杯限定)ほか

11月3会場とも糸魚川市観光案内所 TEL025-553-1785

11月日時 会場 集合場所 料金 お問い合わせ先

平成27年3月14日のえちごトキめき鉄道の開業まで、4か月を切り、開業に向けた準備が着々と進んでいます。当協議会は、今後も並行在来線に関する情報をお知らせしていきます。皆さまからのご意見・感想をお待ちしています。

### レルヒ祭

上越市は明治44年、オーストリア・ハンガリー帝国の軍人レルヒ少佐が日本に初めてスキー術を伝えた「スキー発祥の地」です。

1日目は、ミュージックフェスティバルやご当地グルメ屋台が出店し、「音楽」「食」「ウィンタースポーツ」が楽しめる空間を演出し、クライマックスには大迫力のミュージックスターマインを打ち上げます。

2日目は、当時のスキー術を再現した一本杖スキーの披露などが行われます。また、高田本町商店街では雪灯籠を設置し、通りに彩りを添え、キッズコーナーなどの家族で楽しめるイベントも開催します。

11月31日(土)・2月1日(日) 糸魚川スキー場ほか

料 イベントにより有料の場合あり

11月レルヒ祭実行委員会(公社)上越観光コンベンション協会

TEL025-543-2777

### 北陸新幹線糸魚川駅開業1か月前 カウントダウンイベント

北陸新幹線糸魚川駅高架下施設である「糸魚川ジオステーション ジオバル」の完成に合わせ、プラレール、鉄道模型ジオラマの始動式をメインに予定しています。

11月2月14日(土) 糸魚川駅周辺

11月北陸新幹線糸魚川駅開業記念事業実行委員会

(糸魚川市都市整備課内) TEL025-552-1511



## えちごトキめき鉄道の開業に向けた取組状況

えちごトキめき鉄道(株)では、平成27年3月14日の開業に向け、車両や施設の整備、乗務員の育成などの準備を進めているところです。車両の導入や制服のデザインの決定などの開業に向けた取組状況についてご紹介します。

### ○新型ディーゼル車両が完成しました!

日本海ひすいラインで運行する新造ディーゼル車(ET122)8両のうち、2両が完成し、10月15日(水)に納車されました。

このET122の車体は「明るく、静かで快適な車内環境」をデザインコンセプトとして、ボディーには日本海の美しい波を鮮やかなブルーで表現しました。

ディーゼル車としては最新型の省エネタイプで、エアサスペンションを装備しており、騒音や振動が少ない大変乗り心地のよい車両です。車内はバリアフリーにも配慮して通路を広く取っており、スムーズに移動ができます。

11月1日(土)には、糸魚川駅構内において、車両見学会が開催され、あいにくの雨にも関わらず、家族連れなど約800人の方々が来場されました。来場された皆さんは車内を見学して、シートや運転席に座り、車両の前で記念撮影をして、真新しい車両の運行を楽しみにしていました。



▲車両見学会の様相



### 新型ディーゼル車両(ET-122) [一般車両]の概要

#### ■車内

- 定員 113人(座席33人)
- 座席 車内空間を広くするため、2列シート+1列シートの配置を採用
- 優先座席、車椅子スペース、車椅子利用者対応トイレを設置

#### ■運行

- 2両または1両編成で運行
- 主に直江津駅~泊駅(富山県)を運行

### ○制服のデザインが決定しました!

10月22日(水)に、えちごトキめき鉄道(株)が運転士や車掌などの制服のデザインを発表しました。

ジャケットはチャコールグレーを基調とし、衿及びポケットに赤のライン、袖口にはピンクと赤のラインをアクセントとしています。夏服のシャツは白とピンクの2色を採用しました。

帽子にはトキの翼と鉄道のレールをイメージしたエンブレムを配置。ネクタイとリボンにはトキテツくんの刺繍をあしらひ、青と緑のラインは「日本海ひすいライン」と「妙高はねうまライン」を表しています。



▲報道関係者への発表の様相

### ○上限運賃を申請しました!

えちごトキめき鉄道(株)は、10月27日(月)に北陸信越運輸局に対して上限運賃認可を申請しました。

同時に開業する並行在来線各社が運賃を引き上げる予定に対して、えちごトキめき鉄道は、JRの運賃と同じ金額を予定しています。(小児運賃及び通学定期運賃については、端数処理方法の違いにより10円程度の違いが生じる区間があります。)

他の鉄道会社(JR、しなの鉄道、あいの風とやま鉄道)にまたがる区間については、鉄道会社ごとの運賃を併算しますが、急激な運賃の上昇による負担の増加を緩和するため、一部の区間で運賃の割引を行うことを検討しています。

詳細はえちごトキめき鉄道(株)ホームページをご覧ください。